

民主

PRESS MINSHU

定価1部 100円(消費税込み)
年間購読料 3000円(送料含む)

民主党広報・宣伝委員会
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)

号外

若い力で政治を変える!



編集元/民主党奈良県第2区総支部
〒630-0243 奈良県生駒市俵口町1370-1
TEL 0743-71-8071 FAX 0743-71-8072
メールマガジン「国会からの手紙」<http://www.kokkai.org>
Webサイト/<http://www.tetsu-chan.com> E-mail/mail@tetsu-chan.com

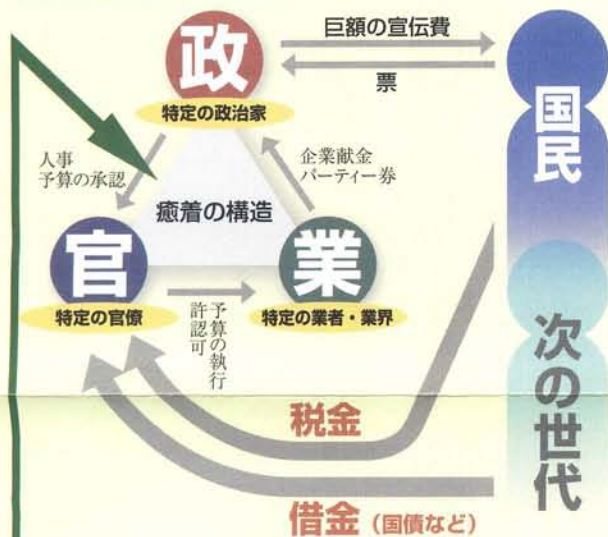
〈内部討論資料〉

衆議院議員 中村てつじの活動報告 Vol.9

今号のトピックス①

なぜ政権交代が必要なのか。

政・官・業の癒着の構造



このトライアングルを断ち切ることができるのは
選挙による**国民の投票**のみ!

一つの政党が政権に居続ける限り、必ず、与党の政治家と官僚は癒着します。まず、特定の与党政治家と特定の官僚の間で、個人的な関係が作られます。与党の政治家が当選回数を重ねて出世することで、その政治家と懇意にしている官僚は、有形無形の利益を得ます。さらに、政権交代がなされず政権政党が固定化していけば、与党政治家と官僚との個人的な関係は、先輩後輩の関係で積み重ねられることによってよ

り複雑に絡み合い、与党全体と官僚組織が一体化するという形で組織的な癒着構造を完成させます。

与党政治家は、人事権と予算の承認権により、官僚に対して影響力を持っています。官僚は、予算の執行権と許認可権により、業者・業界の商売を左右する影響力を持っています。業者・業界は、与党議員に企業献金やパーティー券の購入によって巨額の政治資金を提供します。

政治家は、巨額の宣伝費を使い、知名度を上げて当選を勝ち取る。当選後は、与党の官僚組織への影響力を背景にして、再選のために公共事業受注企業から巨額のカネ集めをすることになります。

また、官僚は、複雑な制度や組織を作り、天下り場所を確保します。政治家は、特定の分野に特化して官僚と産業界のつなぎ役をすることで、族議員と化してきます。そして、この天下り官僚と族議員の癒着の構造は、公共事業漬けの談合構造をつくり出し、社会から活力を奪っていきます。

この政官業のトライアングルを断ち切ることができるのは、選挙による国民の投票のみです。あなたが政治不信を理由に投票に行かなければ、ますますこの構造は強化されていきます。今、時代が必要としているのは、利権に負けない政治家を選ぶ皆様のご参加です。

裏面もご覧下さい

政権交代は可能か。

衆議院の議席を見れば、自民党を中心とする与党と民主党を中心とする野党の差は、約100議席です。つまり、全体で480議席のうち、与野党で50議席ひっくり返れば、政権交代は可能となります。この数字は、比例区で増える分を20議席と考えれば、300小選挙区のうち1割の30選挙区で与野党が逆転すれば可能となる数字なのです。これは、具体的に選挙区を見ていくと十分可能です。

この奈良県2区を例に取れば、前回、自民党候補は7万1146票、民主党「中村てつじ」は6万3707票、その差は7439票でした。つまり、3800票が逆転すれば与野党の議席がひっくり返ることになります。この3800票という数字は、前回投票に行かなかった40%の人たちのうち、たった2%の人たちが投票に行くだけで約6000票プラスになることを考えれば、決して大きい数字ではありません。

今ほど、皆様お一人おひとりのお力が大きくなっている時はないと言えます。どうか政治に参加してください。そして、新しい民主党と衆議院議員「中村てつじ」へのご支援をたまりませんよう、お願い申し上げます。

中村てつじのプロフィール

中村 哲治

1971年(昭和46年)7月24日生まれ。

- 白百合幼稚園卒
- 生駒市立生駒小学校卒業
- 東大寺学園中学校・高等学校卒業
- 京都大学法学部卒業
- 民主党 参議院議員 海野 徹(静岡県) 政策担当秘書

2000年6月 衆議院議員初当選(28歳)

◆国会で所属した委員会

- ・予算委員会
- ・法務委員会
- ・政治倫理審査会
- ・総務委員会
- ・憲法調査会

◆党務(2003年7月現在)

- ・奈良県総支部連合会会長(7月13日就任)
- ・奈良県第2区総支部長
- ・NPO公益法人改革プロジェクトチーム事務局長



皆様のご意見をうかがうため、月一回、「話す会」というミニ集会を開いています。

政治への疑問、ご意見、ご提言や地域の問題等をお聞かせ下さい。中村てつじがお答えいたします。

あなたの声をFAXで 0743-71-8072

お名前 (差し支えなければ)

住所

年齢() 才) 性別() 電話

FAX

今、関心のある政治のテーマ(印をつけてください)

- 政治改革 景気の低迷 失業者対策 介護保険 公共事業 教育 農林水産業 市町村合併
子育て支援 人権 ドメスティックバイオレンス 税制改革 男女共同参画社会 環境問題 その他()

お答えの方法/返信必要なし 必要資料送付 電話 FAX その他()



民主党奈良県第2区総支部長

中村てつじ

民主党奈良県第2区総支部

〒630-0243 奈良県生駒市俣町1370-1

TEL 0743-71-8071 FAX 0743-71-8072

メールマガジン「国会からの手紙」<http://www.kokkai.org>

Webサイト/<http://www.tetsu-chan.com> E-mail/mail@tetsu-chan.com

